

平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年1月24日

上場会社名 **三井情報株式会社** 上場取引所 東証第二部
 コード番号 2665 URL <http://www.mki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 増田 潤逸
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 CFO (氏名) 佐野 秋生 TEL (03) 5847-6037

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日 ~ 平成19年12月31日)

(注) 平成19年3月期 第3四半期および平成19年3月期は、中間決算短信までは合併前のネクストコム(株)と三井情報開発(株)の数値を単純合算して表示しておりましたが、当第3四半期よりネクストコム(株)の数値を掲載しております。

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	40,407	48.7	2,029	87.2	2,161	78.7	1,163	87.4
19年3月期第3四半期	27,177	△8.0	1,084	△36.8	1,209	△38.7	621	△46.9
19年3月期	41,484	△6.4	2,199	△21.0	2,370	△24.0	1,277	△23.0

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	983 52	983 52
19年3月期第3四半期	1,076 08	1,075 07
19年3月期	2,212 88	2,210 91

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	38,336	27,112	70.7	22,910 08
19年3月期第3四半期	26,399	15,665	59.3	27,136 16
19年3月期	28,008	16,266	58.1	28,176 82

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	5,963	△848	△952	15,067
19年3月期第3四半期	2,514	△426	△262	8,716
19年3月期	2,807	△658	△492	8,549

2. 平成20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

平成19年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
 新規 1社（エムケイアイソフトウェアサービス㈱） 除外 1社（エムケイアイソフトウェアサービス㈱）
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無：有
- （注）詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な不確定要素により実際の数値と異なる場合があります。

（参考）連結業績における前期単純合算との比較

以下の平成19年3月期第3四半期及び通期の数値については、合併前のネクストコム㈱と三井情報開発㈱の数値を単純合算して表示しております。また、平成20年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率は、単純合算との比較を表示しております。

（百万円未満切捨て）

平成20年3月期第3四半期の連結業績（平成19年4月1日～平成19年12月31日）

(1) 連結経営成績

（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	40,407	△8.0	2,029	33.9	2,161	29.8	1,163	39.9
19年3月期第3四半期 （単純合算）	43,896	—	1,515	—	1,665	—	832	—
19年3月期 （単純合算）	66,862	—	4,159	—	4,379	—	2,425	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	38,336	27,112	70.7	22,910 08
19年3月期第3四半期 （単純合算）	39,653	25,220	63.6	—
19年3月期 （単純合算）	42,924	26,751	62.3	—

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	5,963	△848	△952	15,067
19年3月期第3四半期 （単純合算）	4,074	△604	△768	10,519
19年3月期 （単純合算）	5,554	△1,466	△998	10,908

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期経営成績についての前年同期比の増減は、合併前のネクストコム㈱の前年第 3 四半期連結業績と比較したものです。

当第 3 四半期におけるわが国経済は、全体的には緩やかな拡大基調の下にあると思われませんが、米国サブプライムローン問題や原油・原材料価格の動向等の懸念材料により、経済の先行きに対しては慎重な見方が広がっております。

当社グループが属するITサービス業界においても、金融・通信・製造業等においてIT投資拡大の動きが見られるものの、経済の先行き不透明感からユーザーには慎重姿勢が見られ、システムの投資対効果やコスト抑制に対する要請は以前に増して強まっております。

このような環境下、当社グループでは平成19年5月に発表した中期経営計画（平成20年3月期～平成22年3月期）の方針に則り、三井情報グループとしての新たな企業文化の創出に向けて融合施策を推し進めるとともに、新規サービスビジネスの創出、個別ビジネス領域の強化、利益重視体質へのシフトに向けて取り組んでおります。

当第 3 四半期の連結業績におきましては、合併によるシステムビジネスへの収益寄与や運用・保守サービス売上の伸び等の増収要因がありましたが、採算性を重視した選別受注や、ボイスビジネスにおける大型案件及びデータネットワークビジネスにおける公共案件の減少等による減収もあり、売上高は404億7百万円（前年同期比48.7%増）となりました。利益面につきましては、利益重視姿勢の浸透に伴う収益構造の改善や、運用・保守サービスの増加、各種経費の抑制等により、営業利益20億29百万円（前年同期比87.2%増）、経常利益21億61百万円（同78.7%増）、四半期純利益11億63百万円（同87.4%増）となりました。

（注）合併前のネクストコム㈱及び三井情報開発㈱における前年第 3 四半期連結業績を単純合算した数値との比較については、2 ページ「（参考）連結業績における前期単純合算との比較」をご覧ください。

当社グループの四半期業績の特性について

我が国の多くの法人においては、システムの導入・検収が事業年度の節目である9月及び3月に集中する傾向があります。このため、当社グループの業績にも季節の変動があり、売上及び利益の計上が共に第 2 四半期及び第 4 四半期に集中する傾向があります。季節的な偏りを解消するための取組みを鋭意進めておりますが、当該四半期の業績をご覧になる場合は前年同期比較並びに中間期及び通期見通しと併せてご判断願います。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債、純資産の状況

当期首におきまして、合併及び新規連結に伴い資産149億45百万円、負債44億53百万円、純資産104億85百万円を受け入れました。

(資産の変動について)

資産合計は、383億36百万円と前連結会計年度末に比べて、36.9%増加いたしました。

流動資産につきましては、合併等による受け入れが92億33百万円ありました。受け入れ後の期中増減につきましては、売掛金の回収等による受取手形及び売掛金79億4百万円の減少、訴訟案件和解等による未収入金18億16百万円の減少等がありましたが、現金及び預金19億58百万円の増加、たな卸資産12億89百万円の増加等がありました。この結果、前連結会計年度末に比べて50億66百万円増加しました。

固定資産につきましては、合併等による受け入れが57億12百万円ありました。受け入れ後の期中増減につきましては、有形固定資産60百万円の増加、無形固定資産2億83百万円の減少、差入保証金80百万円の減少、繰延税金資産1億33百万円の減少等がありました。この結果、前連結会計年度末に比べて52億61百万円増加しました。

(負債の変動について)

負債合計は、112億23百万円と前連結会計年度末に比べて、4.4%減少いたしました。

流動負債につきましては、合併等による受け入れが40億46百万円ありました。受け入れ後の期中増減につきましては、前受金9億78百万円の増加、受注損失引当金4億73百万円の増加等がありましたが、支払手形及び買掛金37億12百万円の減少、未払金7億4百万円の減少、未払法人税等6億93百万円の減少、賞与引当金5億62百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べて8億10百万円減少しました。

固定負債につきましては、合併等による受け入れが4億7百万円ありました。受け入れ後の期中増減につきましては、長期未払金1億25百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べて2億92百万円増加しました。

(純資産の変動について)

純資産合計は、271億12百万円と前連結会計年度末に比べて、66.7%増加いたしました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第 3 四半期のキャッシュ・フローについては、営業活動により59億63百万円の収入、投資活動により 8 億48百万円の支出、財務活動により 9 億52百万円の支出があった結果、現金及び現金同等物は41億58百万円の増加となりました。また、合併等により23億59百万円の現金及び現金同等物を受入れました。この結果、当第 3 四半期末残高は150億67百万円となりました。

当第 3 四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは59億63百万円の収入となりました。これは、たな卸資産増加による12億98百万円の減少、仕入債務37億12百万円の減少及び法人税等の支払13億68百万円等による支出があったものの、税金等調整前当期純利益22億37百万円、売上債権の減少88億85百万円及び未収入金の減少18億18百万円等によるキャッシュ・フローの増加が上回ったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは 8 億48百万円の支出となりました。これは主に、無形固定資産の売却による収入 1 億20百万円等があったものの、有形固定資産取得による支出 8 億80百万円、無形固定資産取得による支出 1 億53百万円等があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは 9 億52百万円の支出となりました。これは短期借入金の返済による支出 1 億20百万円、配当金の支払による支出 8 億32百万円によるものです。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

平成19年4月1日付の当社と三井情報開発㈱との合併に伴い、エムケイアイソフトウェアサービス㈱他3社が当社連結子会社となりました。また、平成19年10月1日付でMKIテクノサービス㈱を存続会社、エムケイアイソフトウェアサービスを被合併会社とする子会社同士の合併を行い、商号をMKIテクノロジーズ㈱に変更いたしました。この結果、MKIテクノロジーズ㈱は企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第7項に定める特定子会社となり、エムケイアイソフトウェアサービス㈱は連結範囲から除外いたしました。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

法人税法改正に伴い、当中間連結会計期間より平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 第 3 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第 3 四半期末 (A) (平成19年12月31日現在)		前連結会計年度の 要約貸借対照表 (B) (平成19年 3 月 31 日現在)		増減 (A) - (B)
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額
(資 産 の 部)		%		%	
I 流 動 資 産					
1. 現金及び預金	11,881		8,554		3,327
2. 受取手形及び売掛金	6,655		10,094		△3,438
3. 有価証券	1,996		—		1,996
4. たな卸資産	6,725		3,659		3,066
5. 未収入金	49		1,824		△1,774
6. 繰延税金資産	851		729		122
7. その他	1,698		280		1,417
貸倒引当金	△7		△357		349
流動資産合計	29,851	77.9	24,785	88.5	5,066
II 固 定 資 産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	1,978		304		1,674
(2) 工具器具及び備品	1,858		1,634		223
(3) 土地	1,553		—		1,553
(4) 建設仮勘定	339		—		339
有形固定資産合計	5,729	14.9	1,939	6.9	3,790
2. 無形固定資産					
(1) のれん	432		166		266
(2) その他	518		136		382
無形固定資産合計	951	2.5	303	1.1	648
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	333		17		315
(2) 差入保証金	929		533		396
(3) 繰延税金資産	482		397		85
(4) その他	149		86		63
貸倒引当金	△91		△53		△38
投資その他の資産合計	1,803	4.7	981	3.5	822
固定資産合計	8,484	22.1	3,223	11.5	5,261
資産合計	38,336	100.0	28,008	100.0	10,328
(負 債 の 部)					
I 流 動 負 債					
1. 支払手形及び買掛金	3,586		5,439		△1,852
2. 短期借入金	—		120		△120
3. 未払金	785		854		△68
4. 未払費用	436		283		153
5. 未払法人税等	333		745		△411
6. 前受金	3,350		2,221		1,128
7. 賞与引当金	601		784		△182
8. 役員賞与引当金	56		14		41
9. 品質保証引当金	10		21		△11
10. 受注損失引当金	628		—		628
11. その他	412		528		△115
流動負債合計	10,201	26.6	11,012	39.3	△810
II 固 定 負 債					
1. 長期未払金	377		96		281
2. 退職給付引当金	474		465		9
3. 負ののれん	160		167		△7
4. その他	9		—		9
固定負債合計	1,022	2.7	730	2.6	292
負債合計	11,223	29.3	11,742	41.9	△518

(単位：百万円)

科 目	当第 3 四半期末 (A) (平成19年12月31日現在)		前連結会計年度の 要約貸借対照表 (B) (平成19年 3 月31日現在)		増減 (A) - (B)
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額
(純 資 産 の 部)		%		%	
I 株 主 資 本					
1. 資 本 金	4,113		4,113		—
2. 資 本 剰 余 金	16,730		6,919		9,811
3. 利 益 剰 余 金	8,395		7,496		899
4. 自 己 株 式	△2,259		△2,259		—
株主資本合計	26,980	70.4	16,269	58.1	10,710
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	△0		—		△0
2. 繰延ヘッジ損益	5		△3		8
3. 為替換算調整勘定	△1		—		△1
評価・換算差額等合計	3	0.0	△3	△0.0	6
III 少数株主持分	128	0.3	—	—	128
純資産合計	27,112	70.7	16,266	58.1	10,846
負債・純資産合計	38,336	100.0	28,008	100.0	10,328

(2) 第 3 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第 3 四半期 (A)		前第 3 四半期 (B)		増減 (A) - (B)	前連結会計期間の 要約損益計算書	
	(自 平成19年 4 月 1 日 至 平成19年12月31日)		(自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年12月31日)			(自 平成18年 4 月 1 日 至 平成19年 3 月 31 日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	金 額	百分比
I 売上高	40,407	100.0	27,177	100.0	13,229	41,484	100.0
II 売上原価	30,465	75.4	19,576	72.0	10,889	30,506	73.5
売上総利益	9,941	24.6	7,600	28.0	2,340	10,977	26.5
III 販売費及び一般管理費	7,911	19.6	6,516	24.0	1,395	8,778	21.2
営業利益	2,029	5.0	1,084	4.0	945	2,199	5.3
IV 営業外収益							
受取利息	19		1		18	4	
受取配当金	1		0		0	0	
為替差益	60		101		△41	170	
負ののれん償却額	7		7		—	9	
持分法による投資利益	12		—		12	—	
その他	40		32		8	50	
営業外収益合計	140	0.3	142	0.5	△1	236	0.6
V 営業外費用							
支払利息	0		1		△1	2	
たな卸商品廃棄損	8		15		△6	47	
訴訟案件和解費用	—		—		—	15	
その他	0		0		△0	0	
営業外費用合計	9	0.0	17	0.1	△8	64	0.2
経常利益	2,161	5.3	1,209	4.4	951	2,370	5.7
VI 特別利益							
固定資産売却益	73		0		73	0	
投資有価証券売却益	48		2		46	2	
会員権売却益	4		—		4	—	
受取訴訟案件損害賠償金等	24		—		24	—	
貸倒引当金戻入益	8		—		8	—	
役員賞与金戻入益	—		21		△21	21	
年金基金脱退一時金戻入益	—		251		△251	251	
退職給付制度間移行利益	—		—		—	18	
特別利益合計	159	0.4	275	1.0	△115	293	0.7
VII 特別損失							
固定資産売却損	0		—		0	—	
固定資産除却損	19		17		2	24	
投資有価証券評価損	5		2		3	7	
厚生年金基金脱退特別掛金	57		—		57	—	
合併諸費用	—		51		△51	89	
貸倒引当金繰入額	—		343		△343	343	
特別損失合計	83	0.2	415	1.5	△332	464	1.1
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,237	5.5	1,068	3.9	1,168	2,200	5.3
法人税、住民税及び事業税	606	1.5	450	1.6	155	990	2.3
法人税等調整額	431	1.0	△3	△0.0	434	△68	△0.1
少数株主利益	35	0.1	—	—	35	—	—
四半期(当期)純利益	1,163	2.9	621	2.3	542	1,277	3.1

(3) 第 3 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第 3 四半期 (自 平成19年 4 月 1 日 至 平成19年12月31日)	前第 3 四半期 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年12月31日)	前連結会計期間 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成19年 3 月 31 日)
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期（当期）純利益	2,237	1,068	2,200
減価償却費	877	455	617
のれん償却額	144	62	83
負ののれん償却額	△7	△7	△9
持分法による投資損益（△は利益）	△12	—	—
固定資産売却益	△73	△0	△0
固定資産売却損	0	—	—
固定資産除却損	19	17	24
投資有価証券売却益	△48	△2	△2
投資有価証券評価損	5	2	7
会員権売却益	△4	—	—
たな卸資産廃棄損	8	15	47
厚生年金基金脱退特別掛金	57	—	—
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△381	371	376
賞与引当金の増減額（△は減少）	△562	67	452
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	15	—	14
受注損失引当金の増減額（△は減少）	473	—	—
退職給付引当金の増減額（△は減少）	9	61	△107
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	—	25	△236
受取利息及び受取配当金	△21	△1	△5
支払利息	0	1	2
売上債権の増減額（△は増加）	8,885	5,469	1,387
たな卸資産の増減額（△は増加）	△1,298	△588	1,507
仕入債務の増減額（△は減少）	△3,712	△1,683	△1,148
未収入金の増減額（△は増加）	1,818	△1,734	△1,752
未払消費税等の増減額（△は減少）	△497	△6	138
差入保証金の増減額（△は増加）	80	△3	△5
役員賞与の支払額	—	△4	△4
その他	△702	△226	64
小 計	7,312	3,361	3,651
利息及び配当金の受取額	19	1	5
利息の支払額	△0	△1	△2
法人税等の支払額	△1,368	△846	△847
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,963	2,514	2,807
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の解約に伴う収入	4	—	—
短期貸付金による支出	—	△0	△0
短期貸付金の回収による収入	0	0	0
長期貸付金による支出	—	△16	△16
長期貸付金の回収による収入	7	3	4
有形固定資産の取得による支出	△880	△293	△461
有形固定資産の売却による収入	1	0	0
無形固定資産の取得による支出	△153	△131	△196
無形固定資産の売却による収入	120	—	—
投資有価証券等の売却による収入	57	11	11
会員権の取得による支出	△14	—	—
会員権の売却による収入	6	—	—
その他	2	—	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△848	△426	△658
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	△120	315	80
自己株式の取得による支出	—	△0	△0
配当金の支払額	△832	△577	△572
財務活動によるキャッシュ・フロー	△952	△262	△492
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	2	4
V 現金及び現金同等物の増減額（減少：△）	4,158	1,828	1,661
VI 合併及び新規連結に伴う現金及び現金同等物の受入高	2,359	—	—
VII 現金及び現金同等物の期首残高	8,549	6,888	6,888
VIII 現金及び現金同等物の四半期（当期）末残高	15,067	8,716	8,549